



主力商品 TAPRAS、GAPRAS、ROBOChanger

○本社所在地：山口県岩国市周東町

○事業概要：各種車両買取販売、自動車リユース部品販売・輸出、IoTの活用方法及びロボットの導入による業務の自動化コンサルタント

○常時使用する従業員：69名（2025年1月時点）

○現在の売上高：14億円（2024年12月期）

○法人番号：3250001012009

○Web：https://seaparts.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
吉川 日生

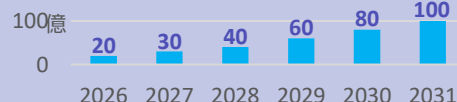
自動車リサイクル業界から、DX、AI業界へ挑戦する

当社の取得特許を活用したDXシステムにAIを連携させることで、生産ロボットの自動制御を実現します。自動車リサイクル工程の自動化および見える化により、少人数でも大量のリユースパーツを生産から販売まで一元管理し、さらにオンライン経由で海外市場へ一貫して提供することで、シェア拡大を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2026年より、自動車に搭載されるセンサーや基板類から貴金属を回収する事業を推進する。全国の解体業者からの集荷体制を構築することで売上拡大を図り、2031年には売上高の目標達成を目指す。



課題

- ・自動車リユース部品の生産自動化・ロボット導入と人材育成
- ・協会社網の全国構築とTAPRAS連携強化
- ・仕入れ販売業務の分析・DXとAIを活用した業務フローの標準化
- ・北海道ー関東間の物流基盤構築
- ・海外広報と製品企画力のPR強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・全拠点において、さらなる仕入れ強化とDXとAIを活用した生産数を倍増する。
- ・自動車リサイクルに必要な先進技術を積極的に導入し、従来にない自動化システムを構築する。
- ・動脈産業（製造業）と同様に、計画的な生産数量の仕組みを自動車リサイクル工場（静脈産業）にも導入する。これにより、大幅な人員増を伴わずに生産数量の向上を図る。

実施体制

- ・開発部が各工場の現場状況を把握し、生産性向上に必要な計画を立案する。
- ・各執行役員がリーダーシップを発揮できるよう、拠点・部署の情報を適宜把握し、社内でも共有する。
- ・当社開発システムやロボットを積極的に販売する体制を整える。